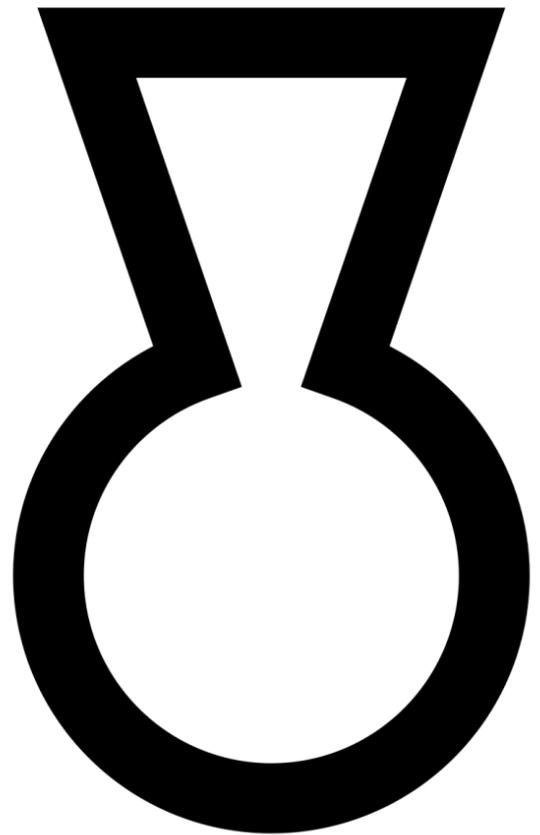


学習ワークブック

解答編

原始古代
やまなし
発見！！

山梨県立
考古博物館



_____ 学校 _____ 年 _____ 組

名前 _____

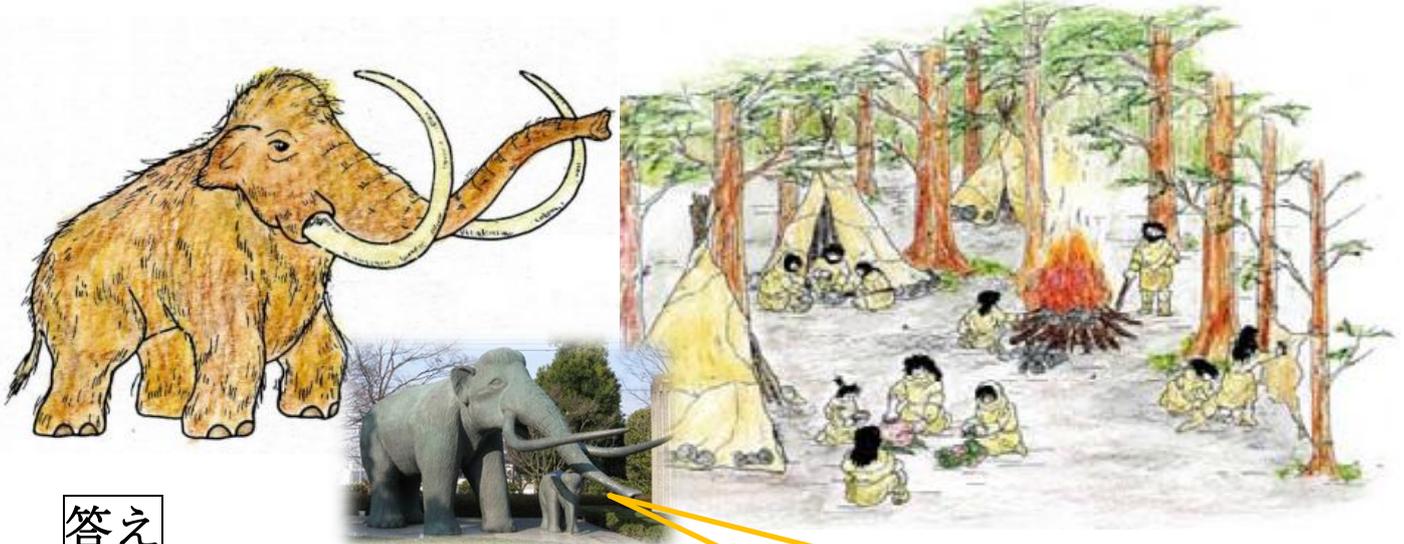
1

きゅうせっきじだい 旧石器時代

およそ
16000年以上前

気候：平均気温が現在より7度ほど低く、寒い。
生活：旅をしながらナウマンゾウなどの狩りをしたり、木の実や植物をとったりして食べた。
道具：石で作った道具（石器）を使う。食べ物を焼いたり蒸したりするための焼き石のかたまりも見つかった。

1 下の絵の動物は、3万年ぐらい前まで、山梨県に住んでいた動物です。旧石器時代の人は、下の絵のような生活をしていて、この動物も食べていました。この動物は、何という動物でしょうか？



答え

【 ナウマンゾウ 】

考古博物館の前にもいるよ。
マンモスではないゾウ～

2 この時代の人々は、長野県の和田峠などで採取されたこの石を材料にして、道具（石器）を作り、生活の中で使っていました。この石の名前は何でしょうか？



博物館の受付の前にあるよ。さわってみてね。
火山でできた自然のガラスで、割れると鋭い刃ができるよ。



答え 【 黒曜石 】

左の石でつくられた石器

2

縄文時代

およそ

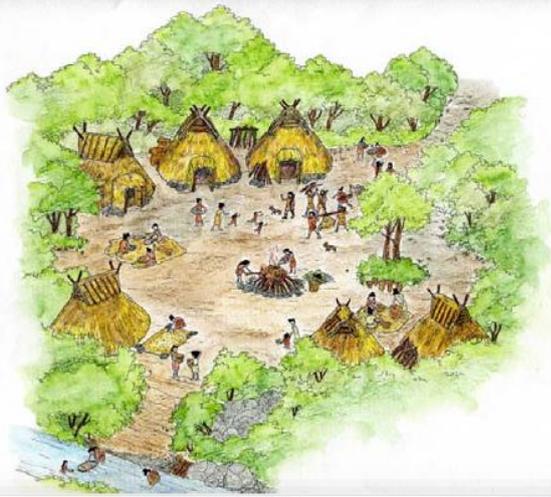
16000年前から
2300年前

気候：中期は暖かいが、後期は寒くなった。

生活：ムラができる。お祭りをする。お墓をつくる。
大珠や耳飾のようなアクセサリーを身につける。

道具：土で作った道具（土器）を使い始める。
弓矢を使い始める。

1 下の絵は、縄文時代の集落の様子です。【 】に合う言葉を入れましょう。



人々は、穴を掘って造った

【 竪穴(たてあな) 】住居という家を、

ひろばを囲むように建てました。そして、木の実や魚・貝、イノシシやシカなどの動物をとって食べる生活をしていました。また、縄目の文様をつけた【 縄文 】土器がつくられ、これで食べ物を煮たり、保存したりしました。

〇 印に注目してみよう！



外にある古代広場にはこの復元住居があります。中は意外に広いので、40人くらい入れるよ。頭をぶつけないように気をつけてね。



2 縄文土器は、主に煮炊き（料理）に使われましたが、作られた年代によって、形や文様が違います。また縄文土器には、装飾としてへびがついているものも多いので、へびを見つけてみましょう。



深鉢形土器

一の沢遺跡（笛吹市）
へびがついています。
重要文化財



深鉢形土器

殿林遺跡（甲州市）
へびだらけです。
重要文化財

展示されている土器からへびが見つかるかな？

土器は貸し出して、出張中のこともあります。



人面装飾付土器

海道前C遺跡（北杜市）
縄文のお母さん。



水煙文土器

安道寺遺跡（甲州市）
滝壺の水煙のよう。
重要文化財

③ 縄文人たちの中には、下の写真のようなアクセサリーを身につけている人もいました。写真のアクセサリーを見つけたら○をつけましょう。



玦状耳かざり
花鳥山遺跡（笛吹市）

()



土製耳かざり
金生遺跡（北杜市）

()



リーダーを示すものだよ。

たいしゅ
大珠
三光遺跡
（笛吹市）
男性のお墓から
発見されることが
多いです。

()

女性が付けていました。土偶をよく見ると、付いているかも。

④ 縄文人たちは、土偶という土の人形をつくりました。形や大きさはいろいろですが、共通するところもあります。



一の沢遺跡（笛吹市）
出土土偶「いっちゃん」



おおきどいせき
大木戸遺跡（甲州市）
出土土偶



金生遺跡（北杜市）出土土偶

① 土偶の体は、壊れているものと、壊れていないものでは、どちらが多いでしょうか。

- ア 壊れているもの イ 壊れていないもの

② 土偶の多くは、男性と女性のどちらをモデルにしているのでしょうか。

- ア 男性 イ 女性

☆ 土偶 一〇メモ ☆ 土偶は女性像が多いことから、安産や多産のお守りという説や、体の一部が欠けた土偶が多いことから、壊すことによって体の悪いところを治すおまじないとして使われたという説などがあります。山梨県笛吹市と甲州市勝沼町にまたがる釈迦堂遺跡からは、1116個とたいへん多くの土偶が出土しました。これは青森県三内丸山遺跡につぐ数の多さです。



3

やよいじだい 弥生時代

紀元前3世紀ごろから
紀元3世紀ごろ

気候：現在とほぼ同じ。

生活：稲作（米作り）が広まる。低い場所には水田をつくり、ムラには倉庫や大きな建物が建てられる。戦（争い・戦争）がおきる。

道具：青銅器、鉄器など。

弥生時代には、中国や朝鮮半島から移り住んだ人々によって、日本に米づくりが伝わってきました。人々の生活は、狩りの獲物や木の実などを主食とする生活から、自分たちで作物を育て、それを食べる生活へと大きく変化しました。



★なぜ弥生時代というの？
東京都文京区弥生町の遺跡から、この時代の土器（弥生土器）が初めて見つかったからだよ。

1 『米づくり』につかわれた道具が展示してあります。道具の名前を書きましょう。

①



稲穂をかりとった道具だよ。
東山北遺跡（甲府市）

②

木うすの中に稲などの穀物を入れ、これで脱穀したよ。
油田遺跡（南アルプス市）



【 石包丁 】

【 豎杵（たてぎね） 】

2 やよいじどき 弥生土器は、じょうもんどき 縄文土器と比べて、どんな違いがあるのでしょうか？



弥生土器は、縄文土器と比べると、

① 文様が（たくさんある。あまりない。）

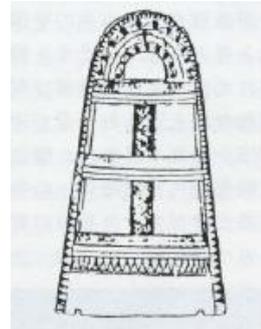
② 厚さが（厚い。薄い。）

③ 形が（複雑な形。シンプルな形。）

③ 弥生時代には、いろいろな青銅器が作られました。下の青銅器は、お祭りなどの祭りに使われた道具だと考えられています。なんという青銅器でしょうか？

【 銅鐸 (どうたく) 】

展示してあるものは、木の枝につるしてあります。どんな音ができるのか、やさしく鳴らしてみよう。強くたたかないでください。



④ 弥生時代について、正しいと思う方に○をつけましょう。

① 弥生時代の矢尻は、縄文時代の矢尻より【 小さい 大きい 】です。

その理由は、【 ナウマンゾウの狩りをするから 戦 がはじまったから 】だと考えられています。

縄文時代の矢尻(弓矢のとがったところ)は、石を割って作った小型のものでした。しかし弥生時代になると、石を磨いて作った、大きくて重い矢尻があらわれます。これは相手への打撃力を高めたもの、つまり武器だと考えられます。



磨製石鏃 金の尾遺跡(甲斐市)

② 人々をまとめる指導者が現れ、米づくりなどを指導するようになりました。しだいに富をもつ者も出てきて、貧富の差がうまれました。生活の場は、それまでの【 高地 低地 】から、【 高地 低地 】へと変化しました。

☆ 弥生時代—ロメモ ☆ たくさんの「クニ」に分かれて争っていた弥生時代

3世紀ごろの日本は、たくさんのクニがありました。30あまりの小さなクニをしたがえた、卑弥呼という女王がおさめている「邪馬台国」というクニがあったことが、中国の歴史書「魏志」の中の「倭人伝」に書かれています。中国の歴史書によると、このころの日本はクニとクニが争い、たくさんの戦争が起っていたようです。

☆ —ロメモその2 古代衣装 ☆

考古博物館では古代衣装のレプリカを貸し出しています。授業などで実際に着てみて、古代の人々の生活ぶりや、古代の人々の気持ちを考えてみてはどうでしょう。先生に相談してみてくださいね！



4

古墳時代

3世紀後半から
7世紀ごろ

ヤマト王権（大和朝廷）が勢力を広げていき、古墳（大きなお墓）がたくさんつくられた時代です。山梨県内の古墳からは、青銅鏡、鉄製の剣、鎧、ウマに乗るための道具、勾玉、埴輪などがみつかります。

このころ、豪族や、王と呼ばれる大きな力を持った支配者があらわれました。古墳はそのような支配者のお墓です。大勢の人たちが、土や石を積み上げてつくりました。古墳の中には、亡くなった人を入れた棺を埋めました。棺を入れる部屋が中にある古墳もあります。いろいろな副葬品（亡くなった人が使っていた道具など）も納められていました。

1 甲斐銚子塚古墳を調べてみよう。

① 銚子塚古墳のような形の古墳を何と云うのでしょうか？

【 答え 【 前方後円墳（ぜんぽうこうえんふん） 】 】



甲斐銚子塚古墳は、4世紀では東日本最大の前方後円墳です。教科書で学習した、大阪府堺市にある世界遺産の大仙（大山）古墳も前方後円墳です。大仙古墳は、全長は約500m、高さは約33mです。これは甲斐銚子塚古墳に比べて、全長はおよそ3倍、高さはおよそ2倍の大きさだよ。

② 甲斐銚子塚古墳の全長（長さ）は約何メートルでしょうか？

【 A：約130m B：約170m C：約210m 】

③ 高さは約何メートルでしょうか？ 【 A：約5m B：約10m C：約15m 】

2 丸山塚古墳を調べてみよう。

形は円形です。高さは約11m、周りを1周すると、約220mだよ。

① 丸山塚古墳のような形の古墳を何と云うのでしょうか？

【 答え 【 円墳（えんふん） 】 】

② 丸山塚古墳の直径は約何メートルでしょうか？

【 A：約50m B：約60m C：約70m 】



③ 下は、^{か いちようしづかこふん}甲斐銚子塚古墳から^{しゆつど}出土したものです。名前を^{せん むす}線で結びましょう。

甲斐銚子塚古墳から5枚
見つかったよ。この^{ちいき}地域
を支配していた^{しほい}豪族が、
ヤマト^{あうげん}王権とつながりが
あったことがわかるよ。



みんなが
は、ぼくかな？古墳の
周りに^{なら}並べられたよ。



みんなもやってみよう！



はにわ
埴輪

火きりうす

せいとうきょう
青銅鏡

④ ^{じょうもんじだいちゆうき}縄文時代中期から^{こふんじだい}古墳時代にかけて、^{みぶん}身分を^{あらわ}表すために使われていた、^{しゃしん}下の写真のものは何という^{なまえ}名前でしょうか？

これをネックレスのようにして使ったと思われるものが^{てんじ}展示されています。
見つけたら（ ）に○を書きましょう。

名前は【 **勾玉** (まがたま) 】



古墳時代コー
ナーに展示し
てあるよ。

体験教室
もやって
います。



()

4 はってんもんだい 発展問題（時間があったら取り組んでみましょう。）

この展示だよ。
探してみてね！

(1) 右下の写真は、朝鮮半島から作り方が伝えられた、かたい土器です。



① 何という土器でしょうか？【須恵器（すえき）】

② この土器はどんな色をしているのでしょうか？

(A: 黄色 B: 白色 C: 灰色)

③ この土器は、縄文土器や弥生土器に比べて、とてもかたく、色も違います。それは作り方が違うからです。どう違うのでしょうか？

A: 土にコンクリートを混ぜた。

B: すごく熱い温度で焼いた。

C: かたくなるペンキをぬった。

のや 野焼きではなく、のぼり 登り窯で焼くようになりました。



東山南遺跡（甲府市）

(2) 下の写真は、曾根丘陵公園内の「かんかん塚古墳」から発見された古墳

時代の道具です。何の道具でしょうか？

これは「轡（くつわ）」です。口にはめて、ハンドルになる部分です。

これは「三環鈴（さんかんれい）」です。腰の飾りとして使う鈴です。

これは「鐙（あぶみ）」です。輪の中に足をかけます。



答え

【 馬具（馬に乗るための道具） 】

5

れきしじだい 歴史時代

7世紀以降

木や紙などに字で記録が残されている、飛鳥時代から現代までを、歴史時代といいます。

考古博物館では、時代にそって、山梨県内の遺跡から発掘された文化財が展示されています。

〈 飛鳥時代・奈良時代・平安時代 〉

古墳時代の終わりごろ（飛鳥時代）、日本に仏教が伝わってきました。741年、仏教の力を借りて人々の不安を取り除くために、全国に寺を造る命令が出されました。次々に寺が建てられ、山梨県でも大きな寺が建てられました。

① この命令を出したのは誰でしょうか？ 【 聖武（しょうむ） 】 天皇

② 下の絵は、この命令で地方ごとに建てられた寺の想像図です。地方ごとに建てられた寺を何というでしょうか。また、都には中心となる寺を建てて、大仏を造ることにしました。こちらは何という名前の寺でしょうか。

地方ごとに建てられた寺 【 国分寺・国分尼寺 】

都に建てられた寺 【 東大寺 】

山梨県では、笛吹市一宮町に建てられました。東京都にはこのお寺の名前の市があります。



③ 大和地方の豪族たちは、大化の改新（645年）を経て、地方の豪族や全ての人々を支配するために、律令制度を整えました。そして税として、地方の産物が都に運ばれました。その荷札として、高価だった紙の代わりに、記録用に使われた木の板のことを、何というでしょうか。

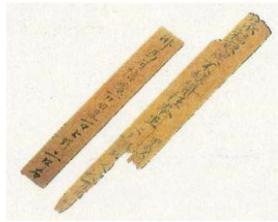
木の板の名前 【 木簡（もっかん） 】



4 奈良時代の文房具です。みんなが使っているものと比べてみましょう。



ノート



(例) 山梨から都に運ばれた税

- あしぎぬ (質の悪い絹)
- 米
- 鹿皮 
- 麻布 
- 草紫 など



えんぴつ



筆



けしごむ



小刀

< 鎌倉・戦国時代 >

1 鎌倉時代から江戸時代が始まるまでのおよそ400年間を、中世と呼びます。武士が登場し、たくさんの戦が起こりました。

山梨県内の中世の遺跡からは、暮らしの道具の他に、寺や墓の跡もいくつも見つかっており、火葬した骨を納める壺や、板塔婆、五輪塔、六道銭などが出土しました。六道銭は魔除けのおまじないや、三途の川を渡るときの通行料として一緒に埋められたと考えられ、出土品から中世の人々の信仰や習慣について知ることができます。



これらの展示を見つけたら()に○をつけましょう。



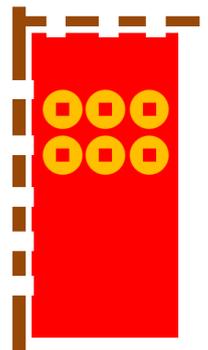
五輪塔 須玉町西川遺跡 (北杜市)

()



六道銭 二本柳遺跡 (南アルプス市)

()



< 甲府城跡 ^{あと} >

甲府城 ^{こうふじょう} は、中心となる建物 ^{たてもの}、石垣 ^{いしがき} や堀 ^{ほり} などが、鶴 ^{つる} が南北 ^{なんぼく} に羽 ^{はね} を広げたように見えるため、

【舞鶴 ^{まいづる} (まいづる)】 城 ^よ とも呼ばれていました。



甲府城跡 ^{しゅつど} から出土 ^{しりょう} した資料 ^{てんじ} です。見つけた展示 ^{てんじ} には〇をつけましょう。

公園の名前になっているね。



はざま 狭間 ()

この穴から弓や鉄砲で攻撃するよ。



()
しゃちがわら 鯨瓦

火事を防ぐおまじないだよ。屋根にかざられていたよ。



()
きんぱく おにかわら 金箔の付いた鬼瓦

豊臣氏が造った大坂 (阪) 城でも使われていたよ。

< 鰻沢河岸 ^{かじかざわ} ・富士山 ^{か し} 信仰 ^{しんこう} >



鰻沢河岸跡米倉跡

① 鰻沢河岸 ^{かじかざわ} (舟 ^{か し} をとめて、荷物 ^{ふね} の上げ下ろしをした川の港 ^{みなと}) について、【 () 】に合う言葉を入れましょう。

江戸時代の交通路 ^{こうつうろ} として、鉄道 ^{てつどう} が開通 ^{かいつう} する明治 ^{めいじ} までの間、川 ^{かわ} を使った舟 ^{ふね} による交通 ^{こうつう} がさかんでした。

山梨 ^{やまなし} では、甲州 ^{こうしゅう} 三河岸 ^{さんか し} といわれた鰻沢 ^{かじかざわ} (旧鰻沢町 ^{あおやぎ})、青柳 ^{あおやぎ} (旧増穂町)、黒沢 ^{くろさわ} (旧市川大門町) と、静岡県 ^{しずおか} の岩淵 ^{いわぶち} (富士市) とを結ぶ ^{むす} 【 富士 ^{ふじ} 川 ^{がわ} 】 ^{しゅうわん} 舟運 ^{ふね} がありました。これらの河岸 ^{かぎ} には、幕府 ^{こめくら} の米蔵 ^{こめくら} がおかれていました。(ヒント：山梨から静岡には、富士川が流れています。)



四角いお金は江戸幕府が造ったよ。

甲州金も出土しました。



丸いお金は甲州（山梨）で造ったよ。



虫めがねで見てね！



② 富士山は2013年に世界遺産に認定されました。古くから、人々は富士山には神様が住むと考え、お金を神様に奉納する（ささげる、お供えする）習慣がありました。このお金（銭貨）の展示を見つけたら○をつけましょう。

()



富士山吉田口登山道関連遺跡
5合目地点（富士吉田市）

< メ モ >

<ワークブック改訂版作成にあたって>

- 当館の展示内容と対応している学習ワークブックです。子どもたちが、授業での学習内容と本館での見学が別々のものにならないように、できるだけ教科書で取り扱っている学習内容と関連させるようにしました。
- 当館では、本物にふれる見学や体験活動を重視しています。博物館や古墳の見学の際に、ワークシートへの記入に追われて、じっくりと展示内容等を見学できない、ということがないようにと考えました。
- 短時間で見学される学校におかれましては、当日にワークシート内容の全てを扱うのではなく、見学の際に取り組み箇所と、学校にもどってから学習のまとめとして扱っていく箇所を、子どもに指定して取り組ませることが望ましいかと思えます。
- 見学に関わる内容が既習であった場合は、教科書や資料集で学習したことを実際に自分の目で確かめる学習とし、これから学習する場合は、学習への動機付けとなるような活用をしていただければと考えています。

参考資料

- 山梨県立考古博物館 学習用ワークブック（改訂前）
- 山梨県立考古博物館 見学の手引き
- 山梨県立考古博物館 常設展図録
- 小学校学習指導要領 社会編
- 小学校教科用図書「小学校社会6年」 各出版社
- 中学校教科用図書 社会科歴史分野 各出版社

学習ワークブック 改訂版

山梨県立考古博物館

〒400-1508 山梨県甲府市下曾根町 923

FAX 055-266-3881 FAX 055-266-3882

平成 28 年 1 2 月 1 日 改訂 1 版発行

令和 2 年 2 月 2 8 日 改訂 2 版発行

令和 7 年 1 2 月 1 日 改訂 3 版発行